

後期高齢者医療特別会計

後期高齢者医療特別会計

1 事業概要

後期高齢者医療制度は、高齢者が安心できる適切な医療の確保を目的として創設されました。長野県後期高齢者医療広域連合が保険者として事業の運営を行い、長野県内全市町村で構成されています。

広域連合と市町村で役割分担が明確化されており、保険料については広域連合が賦課し、市町村が徴収をすることとなっています。

市町村は特別会計を設け、徴収した保険料や決められた事務的経費などを広域連合へ納付します。

2 加入状況

(令和8年3月31日現在)

	後期高齢者被保険者数		全人口に占める被保険者の加入割合
	全被保険者数	内障害認定	
令和7年度	18,717 人	118 人	19.6 %
令和6年度	18,304 人	138 人	19.2 %
令和5年度	17,846 人	161 人	18.9 %

3 一人当たりの年間医療費の状況

令和7年度	904,336 円
令和6年度	902,224 円
令和5年度	883,695 円

※令和7年度は速報値。

4 歳入状況

(1) 歳入内訳

(単位:円)

区 分	特別徴収保険料 (現年分) ①	普通徴収保険料 (現年分) ②	普通徴収保険料 (滞納繰越分) ③	督促手数料 ④	小計(⑤) ①+②+③+④
令和7年度	897,101,500	505,306,100	3,044,410	27,500	1,405,479,510
令和6年度	827,787,600	459,010,500	1,434,306	162,400	1,288,394,806
令和5年度	734,006,200	362,973,404	1,080,660	144,100	1,098,204,364

国庫補助金 ⑥	事務費 繰入金⑦	保険基盤 安定 繰入金⑧	繰越金 ⑨	保険料 還付金 還付 加算金 ⑩	延滞金 ⑪	合 計 (⑤+⑥+⑦+⑧ +⑨+⑩+⑪)
2,808,000	50,752,828	306,918,990	44,571,011	1,937,400	84,900	1,812,552,639
0	46,905,127	308,187,839	33,663,891	727,300	49,000	1,677,927,963
0	45,296,522	275,869,414	34,182,559	825,700	75,100	1,454,453,659

(2) 一般会計繰入金内訳

(単位:円)

区 分	令和 7 年度	令和 6 年度	令和 5 年度
保険基盤安定繰入金	306,918,990	308,187,839	275,869,414
広域連合事務費分	44,348,774	40,925,627	39,881,322
特別会計事務費分	6,404,054	5,979,500	5,415,200
合 計	357,671,818	355,092,966	321,165,936

(3) 保険料収納状況

ア 保険料率 均等割額: 6・7年度 44,365 円 (4・5年度 40,907 円)
所得割率: 6・7年度 9.45 % (4・5年度 8.43%)

イ 保険料収納率等の推移

特別徴収: 現年度分

(単位:円・%)

年度	調 定 額①	収入済額②	不 納 欠損額③	収 入 未済額 (①-②-③)	収納率 ②/①	未済額の 年度比較	備 考
7	896,205,800	897,101,500	0	△895,700	100.10		還付未済
6	825,884,300	827,787,600	0	△1,903,300	100.23		還付未済
5	733,240,200	734,006,200	0	△766,000	100.10		還付未済

普通徴収: 現年度分

(単位:円・%)

年度	調 定 額①	収入済額②	不 納 欠損額③	収 入 未済額 (①-②-③)	収納率 ②/①	未済額の 年度比較	備 考
7	510,017,000	505,306,100	0	4,710,900	99.08	1,761,200	
6	461,960,200	459,010,500	0	2,949,700	99.36	1,305,004	
5	364,618,100	362,973,404	0	1,644,696	99.55	223,996	

※未済額の年度比較=当該年度-前年度

現年度分計 (特別徴収+普通徴収)

(単位:円・%)

年度	調 定 額①	収入済額②	不 納 欠 損 額③	収 入 未済額 (①-②-③)	収納率 ②/①	未済額の 年度比較	備 考
7	1,406,222,800	1,402,407,600	0	3,815,200	99.73	2,768,800	
6	1,287,844,500	1,286,798,100	0	1,046,400	99.92	167,704	
5	1,097,858,300	1,096,979,604	0	878,696	99.92	487,396	

※未済額の年度比較=当該年度-前年度

滞納繰越分

(単位:円・%)

年度	調 定 額①	収入済額②	不 納 欠損額③	収 入 未済額 (①-②-③)	収納率 ②/①	未済額の 年度比較	備 考
7	6,924,150	3,044,410	1,160,000	2,719,740	43.97	△866,610	
6	5,169,156	1,434,306	148,500	3,586,350	27.75	158,690	
5	5,323,020	1,080,660	814,700	3,427,660	20.30	△354,160	

※未済額の年度比較=当該年度-前年度

現年度分計＋滞納繰越分

(単位：円・％)

年度	調 定 額①	収入済額②	不 納 欠損額③	収 入 未済額 (①-②- ③)	収納率 ②/①	未済額の 年度比較	備 考
7	1,413,146,950	1,405,452,010	1,160,000	6,534,940	99.46	1,902,190	
6	1,293,013,656	1,288,232,406	148,500	4,632,750	99.63	326,394	
5	1,103,181,320	1,098,060,264	814,700	4,306,356	99.54	△133,236	

※未済額の年度比較＝当該年度－前年度

(4) 保険料の軽減状況（令和8年3月31日：被保険者数 18,717 人）①

均等割 軽減区分	一般(人)②	被扶養者(人)③	小 計(人) (②+③) ④	割合(%) ④/①
7 割 軽 減	6,701	583	7,284	38.92
5 割 軽 減	3,307	91	3,398	18.15
2 割 軽 減	2,523	49	2,572	13.74
合 計	12,531	723	13,254	70.81

※ 後期高齢者医療保険制度加入直前に被用者保険（国保、国保組合は対象外）の被扶養者であった被保険者については、所得割がかからず、制度加入から2年間は5割軽減となります。

(5) 滞納処分状況

a 資格確認書等の制限 特別療養費：該当なし

b 差 押 平成23年度から、後期高齢者医療保険料の滞納整理を収納課の所管とし、効果的・効率的な収納体制が取られています。

c 分納誓約について 同上

d 令和7年度後期高齢者医療保険料不納欠損状況

不 納 欠 損 事 由	人数(人)	総 期 数 (件)	金 額(円)
時 効 執行停止を伴わないもの	6	107	444,900
即 時 欠 損 法第15条の7第5項			
時 効 (執行停止済)	4	54	715,100
合 計	10	161	1,160,000

5 経理状況

歳入総額 1,812,552,639 円、歳出総額 1,769,178,959 円となり、収支差引額は 43,373,680 円です。

令和8年度		決算書 ページ	289
部	保健医療部		
課	国保年金課		
係等	国保年金担当		

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	総務管理費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	一般管理費			
	事業	2600010	一般管理費		施策	健康づくりの推進

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
52,000		51,883		0		117		99.8%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	
51,883			事務費繰入金		51,883					

主要な施策（事務事業）の成果の概要	
後期高齢者医療制度は、長野県後期高齢者医療広域連合と市町村が、事業運営に係る事務分担を明確にして、運営されています。 1 資格確認書の交付事務 申請・各種届出の受付、広域連合への申請書等の送付、端末への情報入力、広域連合から送付された資格確認書等の被保険者への交付などを行います。 2 医療給付事務 所得・世帯状況の把握、負担区分判定等の広域連合との連携処理（負担区分判定に必要な情報等の送付）などを行います。 3 保険料の賦課・徴収に係る事務 保険料の徴収、保険料の減免・徴収猶予に係る申請の受付等を行います。	
上記の評価と課題等	
資格確認書の交付、高額介護合算療養費等給付関係の申請受付事務等が順調に遂行できました。	

令和8年度		決算書 ページ	289
部	保健医療部		
課	国保年金課		
係等	国保年金担当		

予算	款	01	総務費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	02	徴収費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	徴収費			
	事業	2600030	徴収費		施策	健康づくりの推進

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
9,189,000		9,187,971		0		1,029		100.0%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	
9,187,971			事務費繰入金		6,352,471					
			督促手数料		27,500					
			子ども・子育て支援事業費補助金		2,808,000					

主要な施策（事務事業）の成果の概要	
事務費の確保により、後期高齢者医療保険料徴収事務を行いました。 ・納付書等封入封緘業務委託 5,472,193円 ・子供子育て支援金対応システム改修業務委託 2,808,300円 ・後期高齢者医療システム標準化に係る業務委託 671,000円	
上記の評価と課題等	
収納課との連携等により、適切かつ効率的な保険料徴収事務が行われ、現年度分については、99.73%となりました。	

令和8年度		決算書 ページ	289
部	保健医療部		
課	国保年金課		
係等	国保年金担当		

予算	款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	後期高齢者医療広域連合納付金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	後期高齢者医療広域連合納付金			
	事業	2600070	広域連合納付金		施策	健康づくりの推進

単位：円										
予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
1,758,002,000		1,758,001,505		0		495		100.0%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	
347,873,106			事務費繰入金		40,954,116					
			保険基盤安定繰入金		306,918,990					

主要な施策（事務事業）の成果の概要			
後期高齢者医療保険の保険者である『長野県後期高齢者医療広域連合』へ、法令等で定められた納付金を納入することにより、健全な運営が保たれています。			
区 分	支出額（円）	対前年増減額（円）	対前年比（％）
令和5年度	1,414,424,900	69,808,952	105.2
令和6年度	1,626,516,041	212,091,141	115.0
令和7年度	1,758,001,505	131,485,464	108.1
上記の評価と課題等			
高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、決められた納付金を適正に納入することができました。			

令和8年度		決算書 ページ	289
部	保健医療部		
課	国保年金課		
係等	国保年金担当		

予算	款	03	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	保険料還付金			
	事業	2600080	保険料還付金		施策	健康づくりの推進

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
1,938,000		1,937,600		0		400		100.0%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	

主要な施策（事務事業）の成果の概要				
所得の減額更正等により、過年度へ遡及して保険料の減額更正が行われ、それに伴い発生する保険料の還付事務を適切に遂行することができました。				
後期高齢者医療被保険者還付金の推移			(単位：円・人)	
	還付した額 (内) 充当額		還付対象者	充当対象者
令和5年度	826,000	(内) 3,800	127	2
令和6年度	727,500	(内) 10,600	138	2
令和7年度	1,937,600	(内) 2,200	172	1
上記の評価と課題等				
地方税法の規定に基づき、保険料の還付事務が適切に遂行できました。				

令和8年度	
部	保健医療部
課	国保年金課
係等	国保年金担当

決算書 ページ	289
------------	-----

予算	款	03	諸支出金	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	償還金及び還付加算金		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	02	還付加算金		施策	健康づくりの推進
	事業	2600085	還付加算金			

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
0		0		0		0		0.0%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	

主要な施策（事務事業）の成果の概要	
後期高齢者医療保険料（以下「保険料」という）の還付金（過誤納金）が発生した場合、地方税法第17条の4の規定に基づき、保険料が納付された翌日から起算して支払いが決定された日までの間の日数に応じて、年1.3%（令和4年1月1日から令和7年12月31日までの期間は年0.9%、令和3年1月1日から令和3年12月31日までの期間は年1.0%、平成30年1月1日から令和2年12月31日までの期間は年1.6%）の割合を乗じて計算した額を、還付すべき過誤納額（保険料）に加算します。	
上記の評価と課題等	
還付加算金の該当となる還付金はありませんでした。	

令和8年度	
部	保健医療部
課	国保年金課
係等	国保年金担当

決算書 ページ	289
------------	-----

予算	款	04	予備費	総合計画	将来ビジョン	自然、文化、産業が織りなす 共生の街 安曇野
	項	01	予備費		目標	いきいきと健康に暮らせるまち
	目	01	予備費		施策	健康づくりの推進
	事業	2600150	予備費			

単位：円

予算現額 ①		決算額(支出済額) ②		翌年度繰越額 ③		不用額 ①－②－③		執行率 ②/①		
39,597,000		0		0		39,597,000		0.0%		
特定財源の決算額		左記の内訳	細節名		金額		細節名		金額	

主要な施策（事務事業）の成果の概要	
予備費の執行はありませんでした。	
上記の評価と課題等	
予備費の執行はありませんでした。	